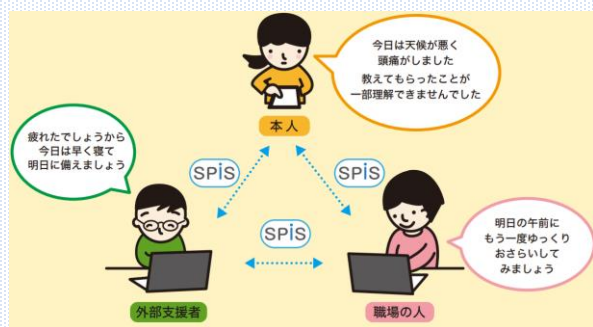


障害者雇用における SPIS(エスピス)を活用した就労定着支援モデル事業 参加企業を募集します!!

精神障害・発達障害のある従業員の就労定着に積極的に取り組みたい企業の皆様へ

精神・発達障害者の就労数が増加する中で、企業においては就労定着支援の強化が課題となっています。そのためのマネジメントとしては、特に日々のコミュニケーションが重要であり、日報などのツールを活用して業務面に加えて服薬管理や生活面の状況などを把握することが一般的に有効とされています。SPISは日報をWeb化したもので、精神・発達障害者のマネジメントツールとして企業で活用され始めています。今年度も京都府内において、NPO法人全国精神保健職親会(vfoster)は「SPISを活用した就労定着支援モデル事業」を実施します。京都府内の企業・事業所の積極的な参加をお待ちしています。

SPIS(エスピス)とは



当事者が自分のコンディションを日々記録するWeb日報システムで、企業側の支援者や外部支援者と情報共有できるツール。

Supporting People to Improve Stabilityの略で、詳しくは、<https://www.spis.jp/> を参照。

一般的に、精神障害者の雇用定着率は一年後で40%程度。これに対してSPIS利用者では、一年半後でも80%という実績がある。

モデル事業の内容

1. 期間 2024年6月1日～2025年3月31日

2. 募集数 企業3社(先着順)、対象者は1名/企業

3. 対象企業

- 参加事業所が京都府内にあること(企業規模は不問)
- 職場定着支援の必要な精神・発達障害のある従業員を雇用する企業
- SPIS利用後に事例発表に協力していただける企業

4. SPIS運用

- ① 企業においてSPIS運用をしていただきます(最大6ヶ月間)
 - 当事者の日報記入
 - 職場担当者の日報チェック、コメント記入 など
- ② 外部相談員による支援を行います
 - 日々の日報チェック&アドバイス
 - 月1回の面談 など
- ③ 事例発表会で発表をしていただきます
 - 2025年3月頃開催予定の発表会で、他の企業と成果・課題を共有します

5. 参加費 無料

モデル事業参加への注意事項

- ① 当事業、およびSPISについて説明を希望される場合は、NPO法人全国精神保健職親会(vfoster)までご連絡ください。
- ② SPIS利用については、事前に当事者の方の了承を得てください。
- ③ SPISはWeb環境を利用したシステムです。利用する当事者および管理者がインターネットを利用できることが前提になります。
- ④ システムに入力された個人情報は、暗号化の技術などを使って安全に管理されます。詳細は、SPISのホームページ <https://www.spis.jp/> を参照ください。
- ⑤ 当事業は、SPIS利用における外部支援者の有効性を検証する目的もありますので、日々の日報チェック&アドバイス、および月1回の面談など、外部支援者による支援を受けていただくことが前提になります。
- ⑥ 参加申し込みをいただいた後、参加条件を満たしているかの状況確認をさせていただきますのでご了承ください。

参加申込書

NPO法人全国精神保健職親会(vfoster) 宛

担当: 三原

TEL: 06-6307-1616

FAX: 06-6307-1313

E-mail: info@vfoster.org

貴社名 貴団体名	ふりがな
ご担当者名	(所属部門名) (氏名)
TEL	
FAX	
E-mail	
気になることがあれば 記入ください	

(記入いただいた個人情報は本事業の実施運営およびNPO法人全国精神保健職親会の事業実施のみに使用します)

【お問合せ先】

● NPO法人全国精神保健職親会(vfoster) 担当: 三原

TEL: 06-6307-1616 FAX: 06-6307-1313

E-mail: info@vfoster.org